

作成日：西暦 2026 年 8 月 7 日

2019 年 1 月から 2023 年 12 月に産業医科大学病院にて粘膜類天疱瘡（以下 MMP）と診断された患者さん、MMP を疑われた患者さん、およびご家族へのお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報の記録に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年 3 月 23 日制定 令和 3 年 6 月 30 日施行）」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名

粘膜類天疱瘡の全国患者実態調査（略称：MMP-J）

2. 研究期間

2026 年 6 月 19 日～2030 年 3 月 31 日

本学が提供を行う期間

本学学長の許可日～2026 年 10 月 31 日

3. 研究機関（提供を実施する機関）

産業医科大学

4. 提供責任者

産業医科大学医学部皮膚科学 講師 佐々木 奈津子

5. 研究の目的と意義

この研究は、川崎医科大学皮膚科 講師 杉山聖子を研究代表者とする研究ですが、本学は情報の提供のみを行います。

粘膜類天疱瘡(MMP)は粘膜優位に水疱やびらんを生じる類天疱瘡群のひとつです。疾患自体が稀であり、標的抗原も多岐にわたることから罹患する粘膜の部位によって多様性があり、診断自体がつきにくく、大規模な比較検討が行われていないのが現状です。

[目的]

全国を対象に MMP 診断例を後方視的に集積し、その臨床像、血清検査、皮膚病理組織、治療などの実態調査を行い、診断・治療実態を解析し、課題を明らかにすることを目的としています。

この研究は、厚生労働省の難治性疾患等政策研究事業である稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究班で検討するために実施します。

[意義]

この研究を行うことで、日本における MMP の診断や治療の現状が明らかになり、今後の診断や治療の向上につなげることが可能となります。

6. 研究の方法

対象となる患者さんの診療記録（カルテ）をもとに、病気の状態や治療の経過についての情報を収集します。収集されたデータは川崎医科大学皮膚科学教室に集められ、データの整理・集計を専門とする会社に提供され、集計が行われます。集計されたデータは川崎医科大学皮膚科学教室にて解析されます。

【収集する情報】

MMP 患者さん：診断時の年齢、性別、診断に至る期間、診断時のステロイドの投薬の有無、MMP リスク群、重症度、診断根拠となる検査の結果、発症時投与薬剤、治療、転帰等

MMP 疑いの患者さん：年齢、性別、罹患粘膜部位等

7. 個人情報の取り扱い

個人情報は、カルテの情報から、住所、氏名、生年月日を削り、代わりに新しく符号をつけ、提供責任者が管理し、個人情報の漏洩を防止します。この研究で得られたデータは、論文等の発表後 10 年間保管します。保管期間終了後、情報は復元できない方法で消去・廃棄することで、個人情報が外部に漏れないように対処します。この研究への参加の拒否は自由です。拒否された場合は、その時点までに得られたデータを、同様の措置で廃棄します。研究への参加を拒否される場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。この研究から対象外とさせていただきます。

8. 問い合わせ先

産業医科大学医学部皮膚科学講座 佐々木 奈津子

福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1 電話番号 093-691-7445

9. その他

研究への参加に対する直接的な利益はありません。また、費用の負担や謝礼もありません。